

別紙様式

登録番号	特許第3603103号
発明の名称	動物（但し、ヒトを除く。）の受精卵の共培養担体及びこの担体を用いる動物（但し、ヒトを除く。）の受精卵の培養法
特許権者	独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構
発明の概要	<p>動物の受精卵と共培養して受精卵の三次元的発達を促す細胞組込型三次元構築体（コラーゲンゲルと細胞およびメッシュ様の担体を含む）の作成とその担体を用いた受精卵の培養方法である。</p> <p>受精卵を生体外で培養すると三次元的な構造を維持したまま培養することが困難であったが、この担体を用いると受精卵が担体へ接着する時期まで培養が可能である。また、培養担体は子宮内膜様の構造を構成する。</p>
産業上の利用性	<p>受精卵と担体を共培養することにより着床機構を解明するモデルが作成できる。このことは、着床に関与する物質の検索、試験系として応用できると思われる。</p> <p>また、着床時期の受精卵を長期間培養し、その機能解析が可能となる。その結果、受精卵の発育能を検証できる検査系を提供する。加えて胚移植に適した胚の選別方法、および生体外での胚の適正な培養方法の開発をもたらす。</p>
関連特許	